

教育夢発信

地域ぐるみの学校安全

下石小では、そんな老人クラブの方々と交流を深める活動を行っています。毎年4月の全校集会は、「老人クラブとの交流会」です。今年度は、老人クラブの代表の方から見守りをする上で、気付いたことなどを話していただきました。また、児童の代表が感謝の気持ちを伝え、校歌



雨の中での見守り

下石町は、地場産業が盛んな3世代家族の多い街です。それだけに、地域のつながりは強いのですが、それでも不審者による声掛け事案などが何件か起きています。そこで、子どもたちの安全を守るうと、平成17年の秋に、「老人クラブによる見守り隊」が発足しました。以来現在まで、雨の日も風の日も下校時に見守っていただいています。そのおかげで、子どもたちは、毎日安全に下校できます。

地域の方々に感謝しながら、より安全な環境づくりに努めていきたいと考えています。

そのほかに、1年生の「昔遊び」や給食交流、5年生の収穫祭などにも来ていただいています。保護者からは、「下校時などの老人クラブの方々の見守りは、本当にありがたいことです」という声が聞かれます。一方、PTAの方々の協力で、119カ所の「子ども110番の家」の位置や、かつて不審者が出た場所危険個所などを書き入れた「安全マップ」を作成し、町内全戸に配布しています。子ども110番の家には「子ども110番の家」のステッカーが入った黄色いコーンを置かせていただいています。



交流会の様子

も聞いていただきました。

教科書を使って脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

同じ訓をもつ漢字について考えてみましょう!

「熱い」「厚い」「暑い」は、いずれも「あつい」という同じ読み方をしますが、意味や使い方はちがいます。

Q1 次の各文の下線は、どんな漢字を使うとよいでしょう。前後の関係から考えましょう。

- ①机を教室のすみにうつす。
- ②校舎を背景に写真をうつす。
- ③延長戦でおしくもやぶれる。
- ④一位になるという夢がやぶれる。
- ⑤警官が宝石どろぼうをおう。
- ⑥重大な責任をおう。
- ⑦地藏に花をそなえる。
- ⑧車の故障にそなえる。



- ⑨方位磁石が北をさす。
- ⑩大雨の後、日がさす。
- ⑪千代紙でつるをおる。
- ⑫布をおる。
- ⑬朝日を浴びて目がさめる。
- ⑭焼きたてのオムレツがさめる。
- ⑮体操競技で好成績をおさめる。
- ⑯問屋に商品をおさめる。
- ⑰大学で学問をおさめる。
- ⑱王様が国をおさめる。
- ⑲重さをはかる。
- ⑳長さをはかる。
- ㉑便宜をはかる。
- ㉒時間をはかる。

